

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 4 月 17 日(2024.4.17)

【公開番号】特開 2023-138782(P2023-138782A)
【公開日】令和 5 年 10 月 2 日(2023.10.2)
【年通号数】公開公報(特許)2023-185
【出願番号】特願 2023-130612(P2023-130612)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 4 月 9 日(2024.4.9)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第 1 演出を行う第 1 演出手段と、
前記第 1 演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第 1 演出と異なる演出であって、光を発光する第 2 演出を行う第 2 演出手段と、
前記第 1 演出手段による前記第 1 演出の実行中に、前記第 2 演出手段によって前記第 2 演出が実行を開始する場合に、前記第 2 演出を実行中の所定期間において前記第 1 演出の演出範囲を低減して実行する第 1 演出低減手段と、
前記所定期間の終了後に前記第 1 演出低減手段による前記第 1 演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 7】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第 1 演出を行う第 1 演出手段と、前記第 1 演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第 1 演出と異なる演出であって、光を発光する第 2 演出を行う第 2 演出手段と、前記第 1 演出手段による前記第 1 演出の実行中に、前記第 2 演出手段によって前記第 2 演出が実行を開始する場合に、前記第 2 演出を実行中の所定期間において前記第 1 演出の演出範囲を低減して実行する第 1 演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第 1 演出低減手段による前記第 1 演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている。

40

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 8
【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

請求項 1 記載の遊技機によれば、少なくとも所定方向から照射される光によって第 1 演出を行う第 1 演出手段と、前記第 1 演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第 1 演出と異なる演出であって、光を発光する第 2 演出を行う第 2 演出手段と、前記第 1 演出手段による前記第 1 演出の実行中に、前記第 2 演出手段によって前記第 2 演出が実行を開始する場合に、前記第 2 演出を実行中の所定期間において前記第 1 演出の演出範囲を低減して実行する第 1 演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第 1 演出低減手段による前記第 1 演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている。これにより、遊技への注目度を好適に高めることができる、という効果がある。

10

20

30

40

50